ともに歩む、その先の革新へ

IBIDEN

2026年度第1四半期
決算説明会

イビデン株式会社(4062)
2026年8月5日

このﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ資料には、2026年8月5日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

世界経済・競合状況・為替変動等にかかわるﾘｽｸや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

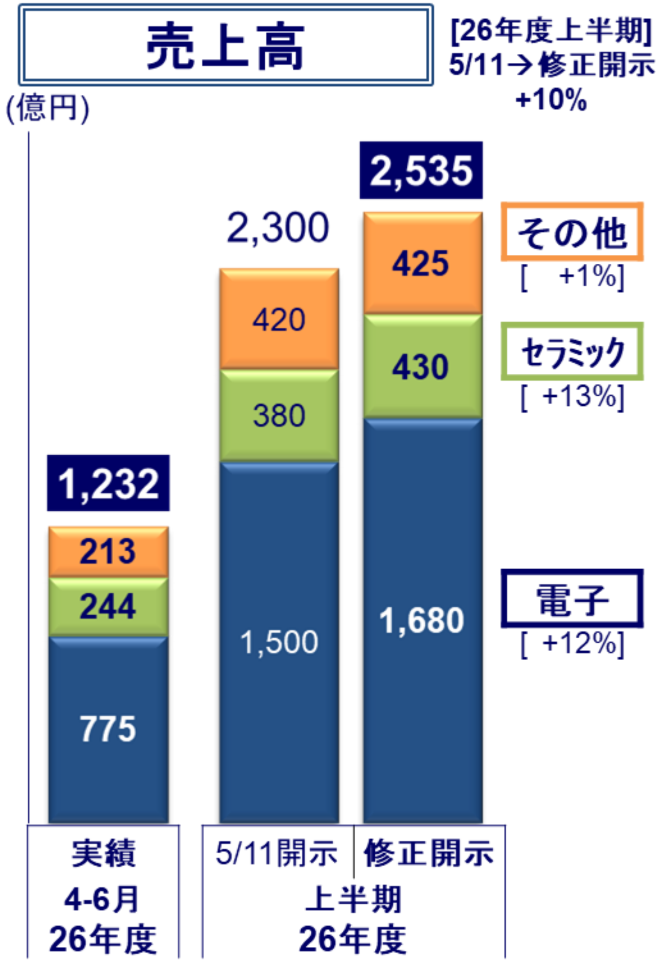
Copyright 2026 IBIDEN CO.,LTD, All rights reserved

26年度4-6月実績および上半期業績見通し

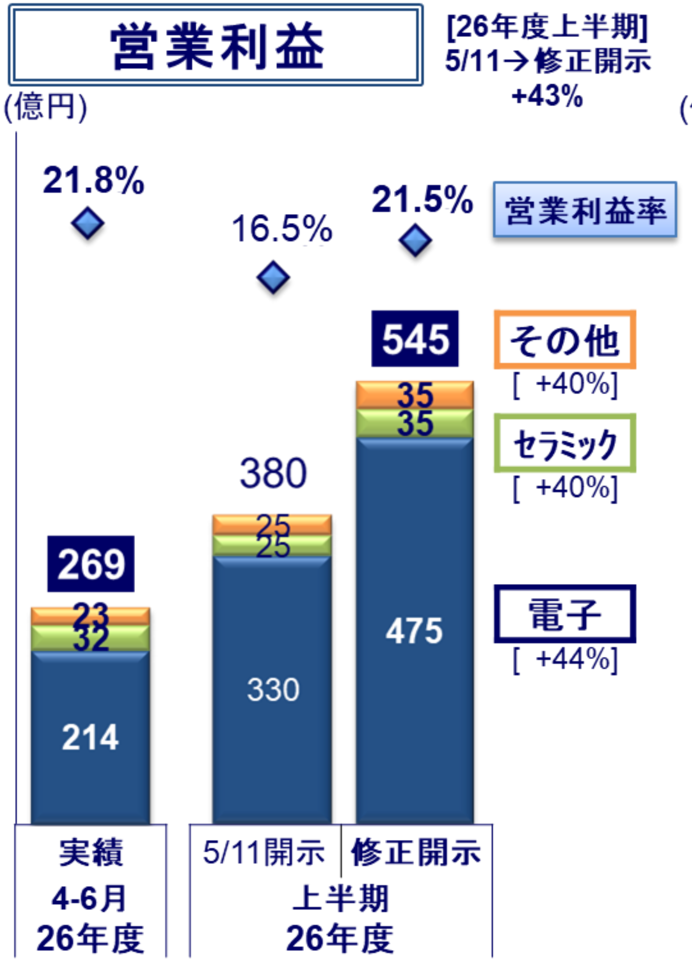
IBIDEN

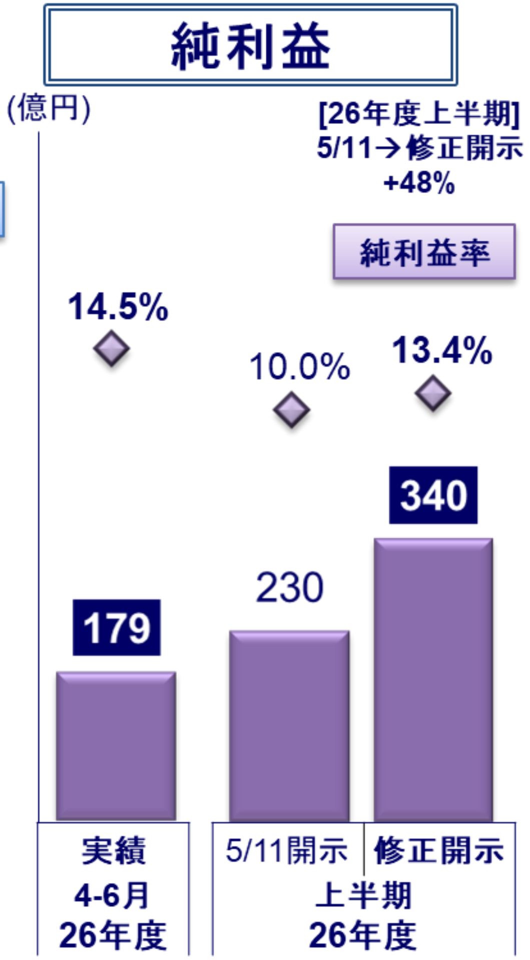
□ 電子：　GPU・ﾊｲｴﾝﾄﾞCPUの需要が堅調に推移、Cell8の安定生産と既存生産能力の有効活用により販売数量は期初計画対比でﾌﾟﾗｽ。販売価格も高付加価値製品を中心にﾌﾟﾗｽ

□ ｾﾗﾐｯｸ：DPFにおける一時的な受注増加があったものの、自動車関連は楽観視できない状況が継続



158	150	154	為替(ﾄﾞﾙ)
183	180	182	為替(ﾕｰﾛ)

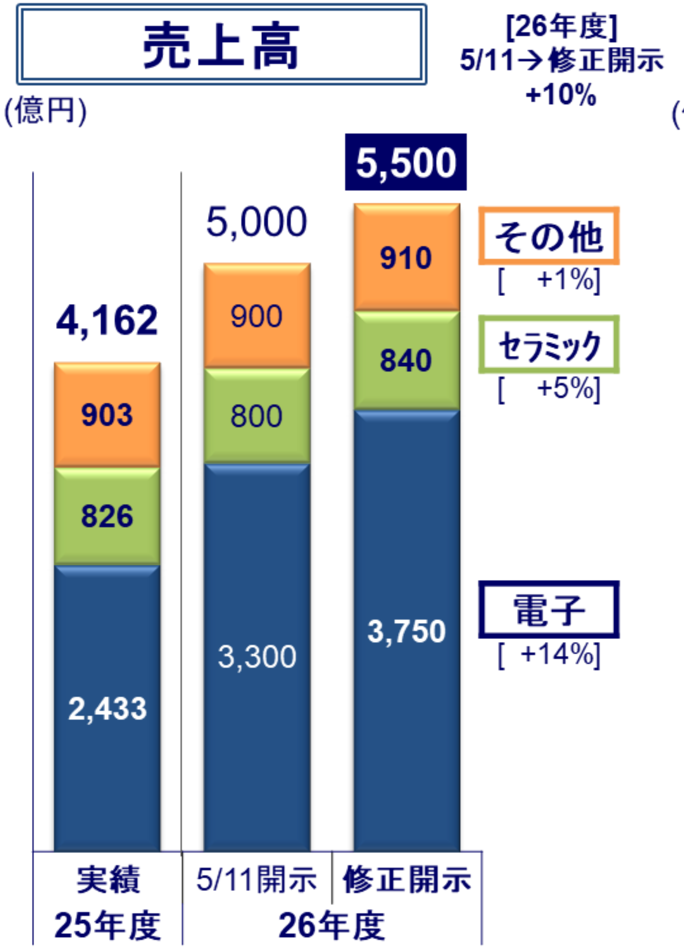




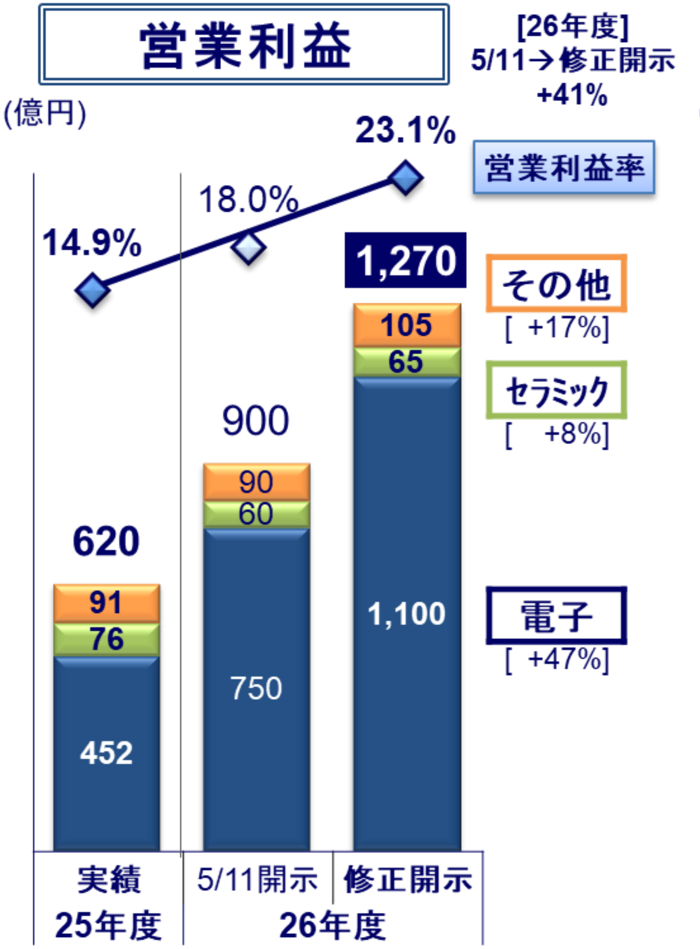
Copyright 2026 IBIDEN CO.,LTD, All rights reserved

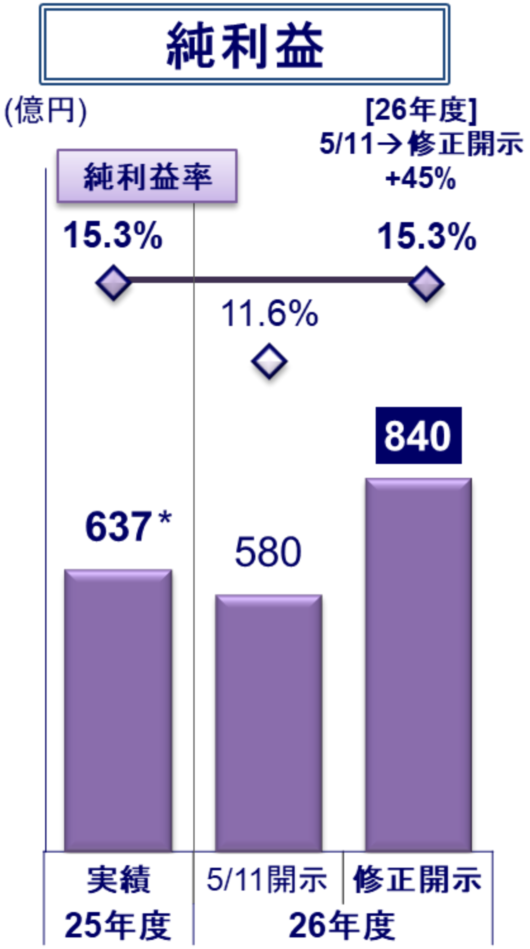
26年度通期 業績見通し

□ 電子セグメントにおいて、高付加価値製品を中心とした需要および販売価格は引き続き堅調に推移し、高水準の稼働率を維持できる見通し。こうした背景を踏まえ、連結業績予想を上方修正する
(セラミックセグメントは上半期→下半期で減収減益、その他セグメントは上半期→下半期で増収増益を見込む)



149	150	152	為替(ドル)
172	180	181	為替(ユーロ)





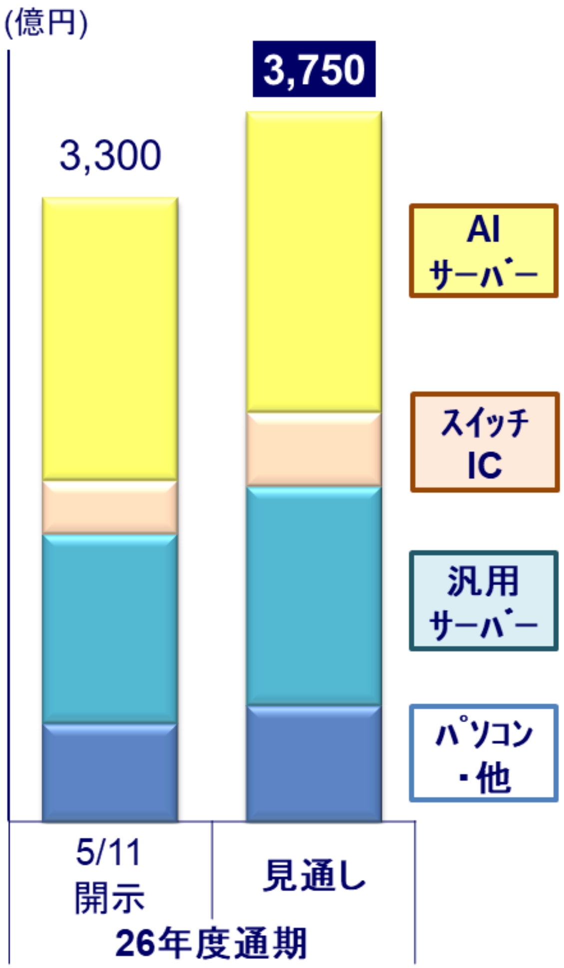
*政策投資株売却益345億円含む
(税引後換算)

Copyright 2026 IBIDEN CO.,LTD, All rights reserved

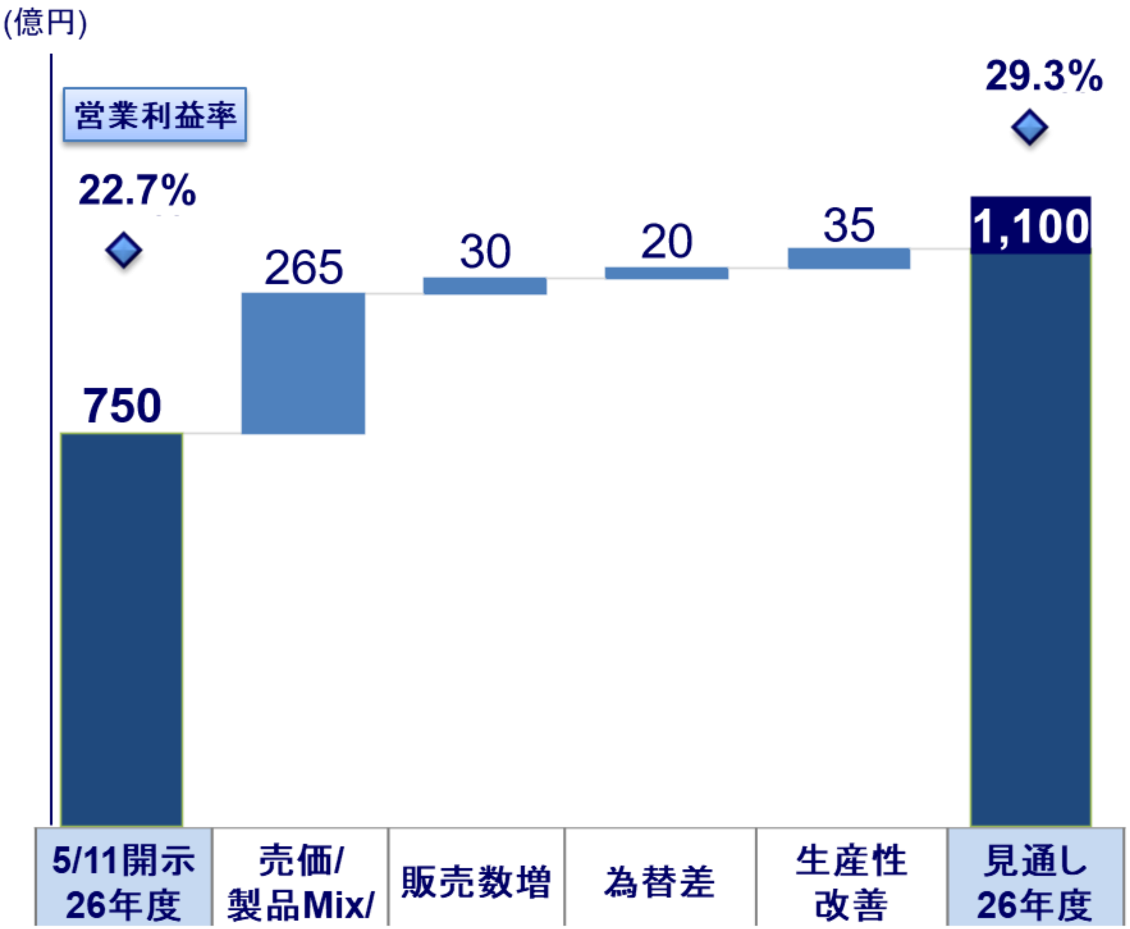
[電子ｾｸﾞﾒﾝﾄ] 5/11開示からの変化

- AIｻｰﾊﾞｰ向け製品および汎用ｻｰﾊﾞｰ向け製品に加え、ｽｲｯﾁICの需要拡大も見込む
- 需要が業界の供給能力を上回る状況は継続、高付加価値品を中心とした販売価格は堅調に推移
- 材料調達ﾘｽｸは期初対比で減少、既存生産ｷｬﾊﾟｼﾃｨを柔軟に活用し、顧客需要に対応していく

売上高



営業利益



Copyright 2026 IBIDEN CO.,LTD, All rights reserved

ともに歩む、その先の革新へ

IBIDEN

Copyright 2026 IBIDEN CO.,LTD, All rights reserved